

救助費用について

2026. 6. 1~

北アルプス南部地区山岳遭難防止対策協会（以下「北ア南部地区遭対協」）は、槍・穂高連峰、乗鞍岳及び蝶・常念・燕山系を管轄として、市や県、警察、旅館組合、山小屋等官民が協力し、山岳遭難防止及び救助活動を行っています。

私たちが組織する山岳遭難救助隊は、警察の要請を受けて活動を行いますが、

私たち民間の隊員が行う救助活動は 無償のボランティアではありません

北ア南部地区遭対協が定める「救助隊出動手当等に関する規程」に基づいて、

○規程で定められた出動手当

隊員1人あたり 40,000円/日

○諸経費（一部抜粋）

・救助活動用の傷害保険料

隊員1人あたり 約15,000円/日

・ヘリ離発着作業料 20,000円

・出動した隊員が活動中に負った傷害のうち加入する山岳保険によって補償されない当該傷害の治療に要した費用

・消耗した装備品代（活動内容による）等

を後日、遭難者等に請求します。



近年、残念なことに、無事に救助された後「病気は遭難ではない」「費用が発生するとは聞いていない」等、自らの遭難を正当化したり、費用支払いについて異議を申し立てる遭難者もいます。

自力下山できなければ「遭難」です。

登山者の皆さんは事前に

「自身の健康管理、登山計画書の作成、山岳保険の加入」等必要な準備を行い、登山の様々なリスクを受け入れて登山を楽しみましょう。

遭難者の方へ

私たちは北アルプス南部地区山岳遭難防止対策協会（以下「北ア南部地区遭対協」）に所属する民間の救助隊員です。私たちは警察署の要請を受けて救助活動を行います。私たちの活動は無償のボランティアではありません。

私たちが救助活動に従事した場合、北ア南部地区遭対協が定める「救助隊出動手当等に関する規程」に基づいて、

- 規定で定められた日当 隊員 1 人 1 日あたり 40,000 円
- 危険手当 規定の項目に該当する活動 隊員 1 人 1 日あたり 5,000 円
- 諸費用(一部抜粋)
 - ・救助活動時に加入する傷害保険料 隊員 1 人 1 日あたり 13,740 円
 - ・ヘリ離発着作業料 20,000 円
 - ・救助活動等に使用した消耗品費、装備品修繕費

等を後日、あなたに請求します。

また、救助活動に民間企業のヘリコプター等を使用した場合、かかった費用は当該企業から直接あなたに請求されます。

救助要請に際し、上記の費用負担を求めることをあらかじめ御承知おき願います。

遭難者自署

上記の内容をよく理解し承知しました。救助をお願いします。

請求を受けた費用については、責任をもって支払います。

令和 年 月 日

住 所

氏 名 年 月 日生

TEL

遭難者自署及び告知不可

- 負傷等のため自署ができない
- 意思疎通ができない
- 電話等による非面接の救助要請
- 家族（ ）に告知

告知者所属

氏 名

Rescue Agreement Form

We are civilian rescue team members belong to Southern Region of the Northern Japan Alps Mountain Rescue Council. We operate at the request of the police mountain rescue department, but our rescue services are not free of charge.

Please be aware that the following rescue costs will be billed to you afterward, in accordance with the official guidelines:

- Rescue allowance : ¥40,000 per rescue team member/day
- Danger allowance(if applicable): ¥5,000 per rescue team member/day
- Other costs (examples)
 - Insurance fee for rescue team members : ¥13,740 per rescue team member/day
 - Helicopter landing assistance fee: ¥20,000
 - Helicopter transportation cost (charged separately by private airline companies, if used)

I, the undersigned, have read and understood the above conditions. I agree to receive rescue assistance and accept responsibility for all associated costs as outlined.

Date (DD/MM/YYYY): _____ / _____ / _____

Name printed: _____

Birth date (DD/MM/YYYY): _____ / _____ / _____

Home address: _____

Phone number: _____

Signature: _____

【署名できない場合に救助機関が使用する欄】

For rescue personnel use when the person in distress cannot sign

- 遭難者自署および告知不可 Signature and notification by the person in distress is not possible
- 負傷のため自署ができない Unable to sign due to injury
- 意思疎通ができない Unable to communicate
- 電話等による非面接の救助要請 Rescue requested via phone or other non-face-to-face method
- 家族（ ）に告知 Family member（ ） has been notified

告知者所属 / Affiliation of notifier: _____

氏名 / Name: _____